

平成25年7月31日
総合政策局海外プロジェクト推進課

「日ミャンマー道路技術ワークショップ」、 「日ミャンマー道路技術・ITSワークショップ」の開催結果について

この度、国土交通省では、ミャンマーの関係機関とともに、ミャンマー国ネピドー、ヤンゴンにおいて、それぞれ「日ミャンマー道路技術ワークショップ」、「日ミャンマー道路技術・ITSワークショップ」を開催しました。

本ワークショップでは、我が国が有する建設技術の中から道路分野にフォーカスし、発展を続けるミャンマー国においてニーズがあり、役立つと考えられる技術や道路政策について紹介しました。両国の政府及び民間企業からプレゼンテーションや意見交換を行うことにより、道路分野における協力関係を一層強化することができました。

この成果を踏まえ、今後ともミャンマー国との一層の交流を推進してまいります。

《日ミャンマー道路技術ワークショップ（ネピドー）》

(1) 日 程：平成25年7月23日（火）

(2) 会 場：ミャンマー国建設省（1階講堂）

(3) 主 催：国土交通省、ミャンマー国建設省（共催）

(4) 出席者：約80名（日本側：約30名、ミャンマー側：約50名）

[日本側] 国土交通省 総合政策局海外プロジェクト推進課長 石川 雄一
道路局企画課国際室企画専門官 富山 英範

在ミャンマー日本国大使館、JICA、JEXWAY、民間企業
ほか

[ミャンマー側] 建設省 建設大臣 チョウ・ルイン
副大臣 ウィン・ミン

公共事業公社 総裁 チョウ・リン
国境省、ネピドー市、民間企業 ほか

(5) 結果概要

- ・冒頭、ミャンマー側及び日本側から開会挨拶を行った後、ミャンマー国建設省から、ミャンマーの道路整備について発表がありました。
- ・日本側からは、国土交通省から日本の道路技術に関する発表、民間企業から、舗装技術、軟弱地盤対策技術、橋梁技術、トンネル技術、高速道路の維持管理等、日本の道路技術についての発表が行われました。

- ・また、JICAスタディチームから、全国運輸マスタープランについて発表が行われました。
- ・日本側の発表後には、ミャンマー側から多くの質問がなされ、両国による活発な意見交換が行われました。



建設省
チョウ・ルイン大臣による開会挨拶



建設省
ウィン・ミン副大臣による閉会挨拶



セミナーの様子



セミナーの様子（質疑応答）

《日ミャンマー道路技術・ITSワークショップ（ヤンゴン）》

(1) 日 程：平成25年7月25日（木）

(2) 会 場：ミャンマー工学会（3階講堂）

(3) 主 催：国土交通省、ヤンゴン地域政府、公共事業公社、ミャンマー工学会（共催）

(4) 出席者：約110名（日本側：約30名、ミャンマー側：約80名）

[日本側] 国土交通省 総合政策局海外プロジェクト推進課長 石川 雄一
道路局企画課国際室企画専門官 富山 英範

在ミャンマー日本国大使館、JICA、JEXWAY、民間企業
ほか

[ミャンマー側] ヤンゴン地域政府 電力・工業大臣 ニャン・トゥン・ウー
ミャンマー工学会 前会長 ハン・ゾー

建設省、公共事業公社、ネピドー市、マンダレー市、ヤンゴン市、
民間企業
ほか

(5) 結果概要

- ・冒頭、ミャンマー側及び日本側から開会挨拶を行った後、国土交通省から、日本の道路技術・ITSについての発表がありました。
- ・その後、ミャンマー側から、ネピドー、マンダレーの道路整備について発表が行われました。
- ・日本側の民間企業からは、舗装技術、軟弱地盤対策技術、橋梁技術、高速道路の維持管理等、日本の道路技術のほか、信号制御システムや交通管理システム等、ITSについての発表が行われました。
- ・また、JICAスタディチームから、ヤンゴン都市圏の交通マスタープランについて発表が行われました。
- ・日本側の発表後には、ミャンマー側から多くの質問がなされ、両国による活発な意見交換が行われました。



ヤンゴン地域政府 ニャン・トゥン・ウー
電力・工業大臣による開会挨拶



ミャンマー工学会
ハン・ゾー前会長による閉会挨拶



セミナーの様子



セミナーの様子（質疑応答）

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 海外プロジェクト推進課 榎田・川路

電話 03-5253-8111 (内線: 25807, 25816)

夜間直通 03-5253-8315

FAX 03-5253-1562